

教001	項目名	事務局運営費	
予算書項目	事務局運営費等	ページ	63
年度	H26		
所属名	教育委員会事務局 教育総務課		
会計名	一般会計		
款	教育費		
項	教育総務費		
目	事務局費		
(単位:千円)	補正前額	1,529	
	要求額	324	
総務部長段階査定額	324	その他財源の内訳	
市長段階査定額	324	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
国・県支出金	0		
地方債	0		
その他	0		
一般財源	324		
計	324		
事業の概要	<p>【問合せ先】総務係 0857-20-3352</p> <p>【9次総の施策体系】1102</p> <p>【事業の経過及び背景】 鳥取市立中学校総合誌への記事掲載について不法行為があるとして鳥取市民からの要望書を教育委員会が受けその回答を行ったが、その回答文書の作成と決裁の過程で虚偽の記載があり精神的苦痛を受けたなどとして、鳥取市を被告とする損害賠償請求の訴えが起された。(平成26年1月8日受付)</p> <p>【事業の目的及び効果】 市の不法行為は無いものと判断し原告の請求の棄却を求め訴訟していたところ、鳥取地方裁判所による判決(10月17日:原告の請求は棄却する。)があったが、原告の控訴請求により、第二審に係る弁護士への弁護士委託料(着手金)を支払う。</p> <p>【事業の内容】 委託料 324千円</p>		
行財政改革課処理欄			

教002	項目名	学校維持補修費(中学校・大規模)	
予算書項目	学校維持補修費	ページ	65
年度	H26		
所属名	教育委員会事務局 教育総務課		
会計名	一般会計		
款	教育費		
項	中学校費		
目	学校管理費		
(単位:千円)	補正前額	13,585	
	要求額	3,924	
総務部長段階査定額	3,924	その他財源の内訳	
市長段階査定額	3,924	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
国・県支出金	2,800		
地方債	900		
その他	0		
一般財源	224		
計	3,924		
事業の概要	<p>【問合せ先】学校施設係 0857-20-3353</p> <p>【9次総の施策体系】1102</p> <p>【事業の目的及び効果】 市内7中学校にある弓道練習場には屋根がないため、雨天時の練習に支障があることから、年次的に屋根の設置工事を行う。</p> <p>【事業の内容】 桜ヶ丘中学校弓道場屋根設置工事実施設計において、地盤改良等が必要となり、必要工事費が増となった。</p> <p>内訳 委託料(設計委託他) 1,692千円 工事費 10,295千円(6,371千円) 計 11,987千円 カッコ内は増額前</p>		
行財政改革課処理欄			

教003	項目名	千代南中学校校舎改築事業費																						
予算書項目	千代南中学校校舎改築事業費	ページ	65	所 属 名																				
年度	H26	教育委員会事務局 教育総務課																						
会計名	事業の概要																							
一般会計	【問合せ先】 学校施設係 0857-20-3353																							
款 教育費	【9次総の施策体系】 1102																							
項 中学校費	【事業の経過及び背景】																							
目 学校建設費	千代南中学校教室棟改築工事前の平成24年9月に近隣家屋6軒について事前調査を行った後に、解体工事・新築工事をそれぞれ別の共同企業体が施工を行い、平成26年6月末で完成した。その後、工事による影響を各建物所有者に確認し、調査依頼のあった2軒について平成26年8月に事後調査を行った。																							
(単位:千円)	【事業の目的及び効果】																							
補正前額	849	調査の結果、2軒とも、土間、基礎に細かなひび割れの新規発生などが確認された。工事の施工に起因する可能性があることから、「地盤変動により生じた建物等の損傷に関わる調査仕様書及び標準歩掛明細表」(中央用地対策連絡協議会発行)に従い算定し、補償額を支払う。																						
要求額	193	【事業の内容】																						
総務部長段階査定額	193	補償金 193千円																						
市長段階査定額	193	<table border="1"> <tr><th colspan="2">その他財源の内訳</th></tr> <tr><td>分担金</td><td>0</td></tr> <tr><td>負担金</td><td>0</td></tr> <tr><td>使用料</td><td>0</td></tr> <tr><td>手数料</td><td>0</td></tr> <tr><td>財産収入</td><td>0</td></tr> <tr><td>寄付金</td><td>0</td></tr> <tr><td>繰入金</td><td>0</td></tr> <tr><td>贈収入</td><td>0</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0</td></tr> </table>			その他財源の内訳		分担金	0	負担金	0	使用料	0	手数料	0	財産収入	0	寄付金	0	繰入金	0	贈収入	0	その他	0
その他財源の内訳																								
分担金	0																							
負担金	0																							
使用料	0																							
手数料	0																							
財産収入	0																							
寄付金	0																							
繰入金	0																							
贈収入	0																							
その他	0																							
区分	補正額	<table border="1"> <tr><th>財源内訳</th><th>補正額</th></tr> <tr><td>国・県支出金</td><td>0</td></tr> <tr><td>地方債</td><td>0</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0</td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>193</td></tr> <tr><td>計</td><td>193</td></tr> </table>			財源内訳	補正額	国・県支出金	0	地方債	0	その他	0	一般財源	193	計	193								
財源内訳	補正額																							
国・県支出金	0																							
地方債	0																							
その他	0																							
一般財源	193																							
計	193																							
行財政改革課処理欄																								

教004	項目名	青谷中学校校舎改築事業費																						
予算書項目	青谷中学校校舎改築事業費	ページ	65	所 属 名																				
年度	H26	教育委員会事務局 教育総務課																						
会計名	事業の概要																							
一般会計	【問合せ先】 学校施設係 0857-20-3353																							
款 教育費	【9次総の施策体系】 1102																							
項 中学校費	【事業の経過及び背景】																							
目 学校建設費	青谷中学校の校舎のうち、昭和34、35年に建設の校舎2棟が耐震性能の低い建物と診断され、耐震補強工事が必要となった。																							
(単位:千円)	【事業の目的及び効果】																							
補正前額	73,965	耐震補強工事(平成27年度～平成28年度実施予定)に向け、耐震補強計画及び実施設計を行う。また、仮設校舎の設置および既存校舎の解体に着手する。																						
要求額	33,696	【事業の内容】																						
総務部長段階査定額	33,696	実施設計により、既存校舎基礎部分に係る解体工事費が当初想定よりも大幅に増額となった。																						
市長段階査定額	33,696	<table border="1"> <tr><th colspan="2">その他財源の内訳</th></tr> <tr><td>分担金</td><td>0</td></tr> <tr><td>負担金</td><td>0</td></tr> <tr><td>使用料</td><td>0</td></tr> <tr><td>手数料</td><td>0</td></tr> <tr><td>財産収入</td><td>0</td></tr> <tr><td>寄付金</td><td>0</td></tr> <tr><td>繰入金</td><td>0</td></tr> <tr><td>贈収入</td><td>0</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0</td></tr> </table>			その他財源の内訳		分担金	0	負担金	0	使用料	0	手数料	0	財産収入	0	寄付金	0	繰入金	0	贈収入	0	その他	0
その他財源の内訳																								
分担金	0																							
負担金	0																							
使用料	0																							
手数料	0																							
財産収入	0																							
寄付金	0																							
繰入金	0																							
贈収入	0																							
その他	0																							
区分	補正額	<table border="1"> <tr><th>財源内訳</th><th>補正額</th></tr> <tr><td>国・県支出金</td><td>13,480</td></tr> <tr><td>地方債</td><td>20,200</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0</td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>16</td></tr> <tr><td>計</td><td>33,696</td></tr> </table>			財源内訳	補正額	国・県支出金	13,480	地方債	20,200	その他	0	一般財源	16	計	33,696								
財源内訳	補正額																							
国・県支出金	13,480																							
地方債	20,200																							
その他	0																							
一般財源	16																							
計	33,696																							
行財政改革課処理欄	<table border="1"> <tr><td>内訳</td><td></td></tr> <tr><td>耐震補強計画業務及び実施設計業務委託料</td><td>39,212千円</td></tr> <tr><td>既存校舎解体工事</td><td>63,319千円(29,623千円)</td></tr> <tr><td>仮設教室棟賃借</td><td>4,664千円</td></tr> <tr><td>事務費</td><td>466千円</td></tr> <tr><td>計</td><td>107,661千円</td></tr> <tr><td>カッコ内は増額前</td><td></td></tr> </table>				内訳		耐震補強計画業務及び実施設計業務委託料	39,212千円	既存校舎解体工事	63,319千円(29,623千円)	仮設教室棟賃借	4,664千円	事務費	466千円	計	107,661千円	カッコ内は増額前							
内訳																								
耐震補強計画業務及び実施設計業務委託料	39,212千円																							
既存校舎解体工事	63,319千円(29,623千円)																							
仮設教室棟賃借	4,664千円																							
事務費	466千円																							
計	107,661千円																							
カッコ内は増額前																								

教005	項目名	放課後児童対策事業費	
予算書項目	放課後児童対策事業費	ページ	39
年度	H26		
会計名	一般会計		
款	民生費		
項	児童福祉費		
目	児童福祉総務費		
(単位:千円)	補正前額	295,319	
	要求額	18,536	
総務部長段階査定額	17,556	その他財源の内訳	
市長段階査定額	17,556	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	6,265	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	11,291	
	計	17,556	
行財政改革課処理欄			

事業の概要	
【問合せ先】 地域・家庭教育係 0857-20-3376	
【9次総の施策体系】 1101	
【事業の経過及び背景】 合併前の鳥取地域の児童クラブは保護者会への委託方式、合併地域の児童クラブは直営方式でそれぞれ運営していたが、平成18年度から全てのクラブを委託方式に移行し現在に至る。近年、児童クラブのニーズが高まり入級児童数が増加している。	
【事業の目的及び効果】 児童クラブの運営にかかる必要な経費を確保し、円滑な児童クラブの運営に資するとともに、児童の健全育成を図る。	
【事業の内容・実績】	
①	国の「放課後児童健全育成事業費等補助金」における各種基準額の改定等に基づき児童クラブへの運営費委託料を増額するもの。 (3,263千円)
②	面影小学校放課後児童クラブ「さくらんぼ児童クラブ」について、来年度から現在のクラブ室で特別支援学級が新設されることに伴い、多目的室に移転するための改修費を増額するもの。 (8,591千円) また、賀露小学校放課後児童クラブ「かっこ児童クラブ」について、児童数の増加により、現在のクラブ室に加え、新たに学校内の特別教室を共用するため、エアコン等の設置費を増額するもの。 (1,302千円)
③	若葉台小学校放課後児童クラブ「どんぐり児童クラブ」について、排水管理設等の修繕費を増額するもの。 (99千円)
④	概算払により補助金の交付を受けていた前年度の「放課後子どもプラン推進事業費補助金」について、県から実績額が示されたことに伴い、精算するもの。 (4,301千円)

教006	項目名	校区審議会運営事業費	
予算書項目	校区審議会運営事業費	ページ	63
年度	H26		
会計名	一般会計		
款	教育費		
項	教育総務費		
目	教育振興費		
(単位:千円)	補正前額	675	
	要求額	407	
総務部長段階査定額	407	その他財源の内訳	
市長段階査定額	407	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	407	
	計	407	
行財政改革課処理欄			

事業の概要	
【問合せ先】 学務係 0857-20-3356	
【9次総の施策体系】 1102	
【事業の経過及び背景】 平成26年6月5日に「福部の教育を考える会」から学校のあり方についての要望書が提出された。校区審議会の方針として答申は方向性がまとまった校区から部分答申を行うこととしており、要望書の提出された福部地域への現地視察や住民との意見交換会など審議を重ねる過程において校区審議会の開催回数が予算時より増えることとなった。	
【事業の内容・実績】 校区審議会委員(任期は2年間)15人の委員で構成し、年間9回の審議会を予定。 (当初予算時5回開催を計画→決算見込み9回の開催を予定)	
①	校区審議会開催回数増により委員報酬を増額補正するもの。
②	校区審議会開催回数増により県外から出席する委員の旅費(交通費)を増額補正するもの。

教007	項目名	教育センター運営事業費	
予算書項目	教育センター運営事業費	ページ	63
年度	H26		
所属名	教育委員会事務局 学校教育課		
会計名	一般会計		
款	教育費		
項	教育総務費		
目	教育振興費		
(単位:千円)	補正前額	21,508	
	要求額	△ 320	
総務部長段階査定額	△ 422	その他財源の内訳	
市長段階査定額	△ 422	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	△ 422	
	計	△ 422	
行財政改革課処理欄			

事業の概要

【問合せ先】教育センター 0857-36-6060

【9次総の施策体系】1102

【事業の経過及び背景】
鳥取市教育センター体育館内の折り畳み式バスケットゴール板が破損し、体育館内での安全な活動を確保するため、修繕費を増額補正するもの。
教育センター職員報酬の決算見込による減額補正及び電力使用量増による光熱水費の増額補正をするもの。

【事業の目的及び効果】
体育館内のバスケットゴール板の破損箇所を修繕することにより体育館内での安全な活動を確保する。

【事業の内容・実績】
①職員報酬決算見込により減額補正するもの。(△790千円)
②社会保険料確定により共済費の減額補正をするもの。(△70千円)
③電力使用量増により光熱水費を増額補正するもの。(239千円)
④教育センター体育館のバスケットゴール板の破損により修繕費を増額補正するもの。(199千円)

教008	項目名	要保護・準要保護児童就学援助費(小学校)	
予算書項目	要保護・準要保護児童就学援助費	ページ	65
年度	H26		
所属名	教育委員会事務局 学校教育課		
会計名	一般会計		
款	教育費		
項	教育総務費		
目	教育振興費		
(単位:千円)	補正前額	24,967	
	要求額	1,588	
総務部長段階査定額	1,588	その他財源の内訳	
市長段階査定額	1,588	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	1,588	
	計	1,588	
行財政改革課処理欄			

事業の概要

【問合せ先】学務係 0857-20-3356

【9次総の施策体系】1101

【事業の経過及び背景】
学校教育法第18条により経済的な理由により就学困難と認められる児童生徒の保護者に対して就学に必要な経費を支給している。本年度は、消費税増税による保護者負担の増加を考慮し、支給金額の単価を増額のうえ援助を行っている。
支給単価の増額及び要保護・準要保護世帯の増加による学用品費・修学旅行費等の支給増に対応するため、増額補正するもの。

【事業の目的及び効果】
要保護及び準要保護世帯の経済的負担の縮減を図る。

【事業の内容・実績】
予算積算時の認定者数 1,217人(準要保護1,066人、要保護151人)
年度当初認定者数 1,262人(準要保護1,098人、要保護164人)
準要保護中途認定者数(見込) 120人

支給単価の増額
学用品費(第1学年) 11,100円→11,420円
新入学学用品費(第1学年) 19,900円→20,470円
学用品費・通学用品費 13,270円→13,650円
校外活動費(泊を伴うもの) 3,470円→3,570円
校外活動費(泊を伴わないもの) 1,510円→1,550円

教009	項目名	要保護・準要保護児童就学援助費(中学校)	
予算書項目	要保護・準要保護児童就学援助費	ページ	65
年度	H26		
所属名	教育委員会事務局 学校教育課		
会計名	一般会計		
款	教育費		
項	教育総務費		
目	教育振興費		
(単位:千円)			
補正前額	34,264		
要求額	3,555		
総務部長段階査定額	3,555	その他財源の内訳	
市長段階査定額	3,555	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
国・県支出金	0		
地方債	0		
その他	0		
一般財源	3,555		
計	3,555		
事業の概要	<p>【問合せ先】学務係 0857-20-3356</p> <p>【9次総の施策体系】1101</p> <p>【事業の経過及び背景】 学校教育法第18条により経済的な理由により就学困難と認められる児童生徒の保護者に対して就学に要する経費を支給している。本年度は、消費税増税による保護者負担の増加を考慮し、支給金額の単価を増額のうえ援助を行っている。 支給単価の増額及び要保護・準要保護世帯の増加による学用品費・修学旅行費等の支給増に対応するため、増額補正するもの。</p> <p>【事業の目的及び効果】 要保護及び準要保護世帯の経済的負担の縮減を図る。</p> <p>【事業の内容・実績】 予算積算時の認定者数 746人(準要保護666人、要保護80人) 年度当初認定者数 783人(準要保護693人、要保護90人) 準要保護中途認定者数(見込) 57人</p> <p>支給単価の増額 学用品費(第1学年) 21,700円→22,320円 新入学学用品費(第1学年) 22,900円→23,550円 学用品費・通学用品費 23,870円→24,550円 校外活動費(泊を伴うもの) 5,840円→6,010円 校外活動費(泊を伴わないもの) 2,180円→2,240円</p>		
行財政改革課処理欄			

教010	項目名	さじコスモスの館運営管理費	
予算書項目	さじコスモスの館運営管理費	ページ	69
年度	H26		
所属名	教育委員会事務局 生涯学習課		
会計名	一般会計		
款	教育費		
項	社会教育費		
目	さじアストロパーク管理費		
(単位:千円)			
補正前額	508		
要求額	51		
総務部長段階査定額	51	その他財源の内訳	
市長段階査定額	51	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	25
		その他	0
区分	補正額		
国・県支出金	0		
地方債	0		
その他	25		
一般財源	26		
計	51		
事業の概要	<p>【問合せ先】生涯学習係 0857-20-3362</p> <p>【9次総の施策体系】2102</p> <p>【事業の経過及び背景】 5月12日に発生した強風が原因でさじコスモスの館多目的ハウス(通称パーベキューハウスアルデバラン)の窓枠が落下し、建具が破損した。このため利用者が安全に利用できるように早急に修繕する必要がある。</p> <p>【事業の目的及び効果】 施設を適切に管理することにより、施設利用者の安全安心を確保する。</p> <p>【事業の内容】 需用費(修繕費) 多目的ハウス窓枠建具修繕 事業費 51千円 財源 (公社)全国市有物件災害共済会 補てん割合 1/2 25千円</p>		
行財政改革課処理欄			

教011	項目名	一般管理費(学校給食センター)	
予算書項目	運営管理費等	ページ	69
年度	H26		
所属名	教育委員会事務局 体育課		
会計名	一般会計		
款	教育費		
項	保健体育費		
目	学校給食費		
(単位:千円)			
補正前額	59,249		
要求額	1,874		
総務部長段階査定額	869	その他財源の内訳	
市長段階査定額	869	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収金	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳			
国・県支出金	0		
地方債	0		
その他	0		
一般財源	869		
計	869		
行財政改革課処理欄			

事業の概要

【問合せ先】学校給食係 0857-20-3372

【9次総の施策体系】1102

【事業の経過及び背景】

- ①気高等学校給食センターに設置している米飯盛付機が老朽化しており、テフロンがはがれ米飯に混入する事案が発生した。その他にも不具合を抱えており、修繕には高額な経費を要する。
- ②国府学校給食センターでは、夏休み明けから県立盲・聾学校及び学校法人鶏鳴学園青翔開智中学校へ給食の提供を開始したが、真空冷却機の容量が当初の想定以上に不足する事態となっている。

【事業の目的及び効果】

安全で安心な学校給食を、継続的かつ安定的に提供する。

【事業の内容】

- ①複数の不具合箇所を抱えている米飯盛付機を使用せず、児童生徒が自分たちで米飯を盛付、配膳する方式に変更するため、撤去する。

撤去費用274,000円

- ②旧佐治学校給食センターに保管している真空冷却機を国府学校給食センターに移設する。

移設費用648,000円

教012	項目名	備品整備(学校給食センター)	
予算書項目	給食センター整備費	ページ	69
年度	H26		
所属名	教育委員会事務局 体育課		
会計名	一般会計		
款	教育費		
項	保健体育費		
目	学校給食費		
(単位:千円)			
補正前額	14,154		
要求額	1,657		
総務部長段階査定額	1,657	その他財源の内訳	
市長段階査定額	1,657	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収金	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳			
国・県支出金	0		
地方債	0		
その他	0		
一般財源	1,657		
計	1,657		
行財政改革課処理欄			

事業の概要

【問合せ先】学校給食係 0857-20-3372

【9次総の施策体系】1102

【事業の経過及び背景】

- ①気高等学校給食センターに設置している米飯盛付機が老朽化しており、テフロンがはがれ米飯に混入する事案が発生した。その他にも不具合を抱えており、修繕には高額な経費を要する。
- ②第一学校給食センターに設置しているガスフライヤーに付属している食油ろ過機が老朽化により故障しており、毎回揚物用の油を入れ換える等の手間と経費がかさんでいる。

【事業の目的及び効果】

安全・安心な学校給食、おいしい学校給食を継続的かつ安定的に供給する。

【事業の内容】

- ①米飯盛付機は撤去した上で、炊けたお米をおひつに入れ学校に配送し、児童生徒が自分たちで米飯を盛付、配膳するために必要な備品を購入する。

備品購入(移動作業台・食缶・はかり)1,099,211円

- ②新たに外付け式の食油ろ過機を購入する。

備品購入(食油ろ過機)557,280円

教013	項目名	鳥取マラソン開催費	
予算書項目	鳥取マラソン開催費	ページ	71
年度	H26		
所属名	教育委員会事務局 体育課		
会計名	一般会計		
款	教育費		
項	保健体育費		
目	体育振興費		
(単位:千円)	補正前額	5,000	
	要求額	1,300	
総務部長段階査定額	1,300	その他財源の内訳	
市長段階査定額	1,300	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額	エントリー数	
財源内訳	0	平成22年度	2,377人
国・県支出金	0	平成23年度	2,622人
地方債	0	平成24年度	2,882人
その他	0	平成25年度	3,012人
一般財源	1,300	平成26年度	3,300人
計	1,300	(見込み)	
行財政改革課処理欄			
事業の概要 【問合せ先】スポーツ振興係 0857-20-3371 【9次総の施策体系】3103 【事業の目的及び効果】 平成19年度に約800名の参加のもとにスタートした「鳥取マラソン」は、県内唯一のフルマラソン大会である。 現在では全国のランニング愛好者約3,000名が参加し、鳥取市内の観光名所等を巡る魅力の詰まった大会となっており、市民の健康増進と観光振興に寄与する。 【事業の内容】 鳥取マラソン2015運営費増額に伴う負担金の増 1,300千円 <主な運営費増額の内容> ①募集定員の拡大(参加者増加(H25:3,000人⇒H26:3,300人)に伴う経費の増 ②コース上仮設トイレの増設 ③規制用コーン設置等の増設、運営改善経費に伴う経費の増 ④給水所等案内表示看板の増設 負担金 平成22年度 3,000千円 平成23年度 3,000千円 平成24年度 3,000千円 平成25年度 8,000千円 平成26年度 6,300千円			

教014	項目名	地区体育館管理費	
予算書項目	地区体育館管理費	ページ	71
年度	H26		
所属名	教育委員会事務局 体育課		
会計名	一般会計		
款	教育費		
項	保健体育費		
目	体育施設費		
(単位:千円)	補正前額	32,183	
	要求額	292	
総務部長段階査定額	292	その他財源の内訳	
市長段階査定額	292	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	292
		その他	0
区分	補正額	事業の内容	
財源内訳	0	8月発生落雷被害対応	
国・県支出金	0	需用費(修繕費)	
地方債	0	用瀬町勤労者体育センター自動火災報知機設備修繕	
その他	292	事業費 292千円	
一般財源	0	財源 (公社)全国市有物件災害共済会 補てん割合 全額 292千円	
計	292		
行財政改革課処理欄			
事業の概要 【問合せ先】体育施設係 0857-20-3373 【9次総の施策体系】3103 【事業の目的及び効果】 現在、鳥取市には、鳥取地域の地区体育館が24館、新地域の体育館が15館あり、地域の身近な体育施設として多くの市民に利用されている。 これら体育館の維持管理を行い、市民の体育振興と健康増進に寄与する。 事業の開始年度：昭和54年度 【事業の内容】 8月発生落雷被害対応 需用費(修繕費) 用瀬町勤労者体育センター自動火災報知機設備修繕 事業費 292千円 財源 (公社)全国市有物件災害共済会 補てん割合 全額 292千円			

教015	項目名	屋外体育施設管理費	
予算書項目	屋外体育施設管理費	ページ	71
年度	H26		
所属名	教育委員会事務局 体育課		
会計名	一般会計		
款	教育費		
項	保健体育費		
目	体育施設費		
(単位:千円)			
補正前額	17,938		
要求額	300		
総務部長段階査定額	300	その他財源の内訳	
市長段階査定額	300	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	300	
	計	300	
事業の概要			
【問合せ先】体育施設係 0857-20-3373			
【9次総の施策体系】3103			
【事業の目的及び効果】 勝部グラウンドは、旧勝部小学校校庭を青谷町内小学校統廃合後もスポーツ広場として市民に利用されてきた施設であるが、近年、利用が減少してきていることもあり、地元と協議の上、平成25年度をもって廃止とした。 勝部グラウンドの土地は借地であり、平成26年度をもって契約期間が満了するため、返却にあたり、原形復旧の修繕を行う。 事業の開始年度：平成16年度（市町村合併による）			
【事業の内容・実績】 修繕費 勝部グラウンド修繕 300千円			
行財政改革課処理欄			

教016	項目名	屋外体育施設整備事業費	
予算書項目	屋外体育施設整備事業費	ページ	71
年度	H26		
所属名	教育委員会事務局 体育課		
会計名	一般会計		
款	教育費		
項	保健体育費		
目	体育施設費		
(単位:千円)			
補正前額	4,320		
要求額	2,241		
総務部長段階査定額	2,177	その他財源の内訳	
市長段階査定額	2,177	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	1,100	
	地方債	△ 1,100	
	その他	0	
	一般財源	2,177	
	計	2,177	
事業の概要			
【問合せ先】体育施設係 0857-20-3373			
【9次総の施策体系】3103			
【事業の目的及び効果】 千代テニスコートは、昭和56年度に開設し、平成18年度からは指定管理施設に移行してこれまで広く市民に利用されてきている。しかしながら、施設の老朽化が進行し、近年はコートの不陸（平らでない状態）やラインテープの破損がひどく、改修を望む声も多くなってきたり、利用者からの苦情も多くある。不陸整正等を行い、安心・安全な利用環境を整える。			
【事業の内容】 負担金 千代テニスコート不陸整正及び駐車場改修工事負担金 2,177千円			
行財政改革課処理欄			